

“日本文化遺産”や“伝統工芸品”に選ばれた逸品を使って
クレーンゲーム専門店が地域活性化のお手伝いをします！

行田足袋の中に行田のお土産を詰めた面白キャッチャー

【行田が詰まった行田足袋キャッチャー】

12月21日より登場しました！

株式会社東洋(埼玉県北本市／代表取締役 中村秀夫)が経営する、1店舗当たりのクレーンゲーム設置台数がギネス世界記録に認定されている「世界一のゲームセンター エブリディ行田店(埼玉県行田市／以下、当店)」は、伝統工芸品として認定された「行田足袋」に行田のお土産を詰めた面白キャッチャーを通して、地域活性化に繋がるきっかけ作りに「行田が詰まった行田足袋キャッチャー」を12月21日より登場しました。

クレーンゲームで地域活性化？

当店がある行田市は、江戸時代から足袋作りが盛んで、昭和13年には全国生産の8割を占めていました。(行田市HPより)刺し子をした丈夫な足袋は「行田足袋」として有名になりました。現在では、製造した足袋を保管する蔵(足袋蔵)が日本文化遺産に指定されたり、「行田足袋」が伝統工芸品として認定されています。

ますます行田足袋の認知が高まっている中で、当店では行田のお土産を詰めた行田足袋を景品にした「行田が詰まった行田足袋キャッチャー」を登場させることで、年末年始にかけて全国からご来店されるお客様に、行田に興味を持ってもらい地域活性化に繋がるきっかけ作りをします。(無くなり次第終了とさせていただきます。)

行田足袋の中に詰めた行田のお土産は8種類用意しました。(下記参照)1足につき1種類入っているため、どのお土産が入っているかはゲットしてからの楽しみです。



- お土産内容 -

(上段左から)

- ・忍城リストバンド
- ・忍城五人衆“運が落ちない”
- パワーストーン
- ・イラストモップ福雑巾
- ・HASUHIME オリジナルハンカチ

(行田市で子育て中の母様方の有志で作られている商品)

(下段左から)

- ・うきしろちゃんこはゼストラップ
- ・特選足袋クッキー
- ・行田弁缶バッヂ
- ・ふっくら足袋ストラップ



【本リリースに関するご連絡・お問い合わせ先】

会社名: 株式会社東洋

広報担当者: 清水 あずさ(しみず あずさ)

広報部直通電話: 080-6858-9626

担当者メール: a-shimizu@everyday.co.jp

住所(本社): 埼玉県北本市中丸9-211

最寄駅: JR高崎線 北本駅

電話番号: 048-593-0999

FAX番号: 048-593-0997

HP: <http://ev-toyo.com/>